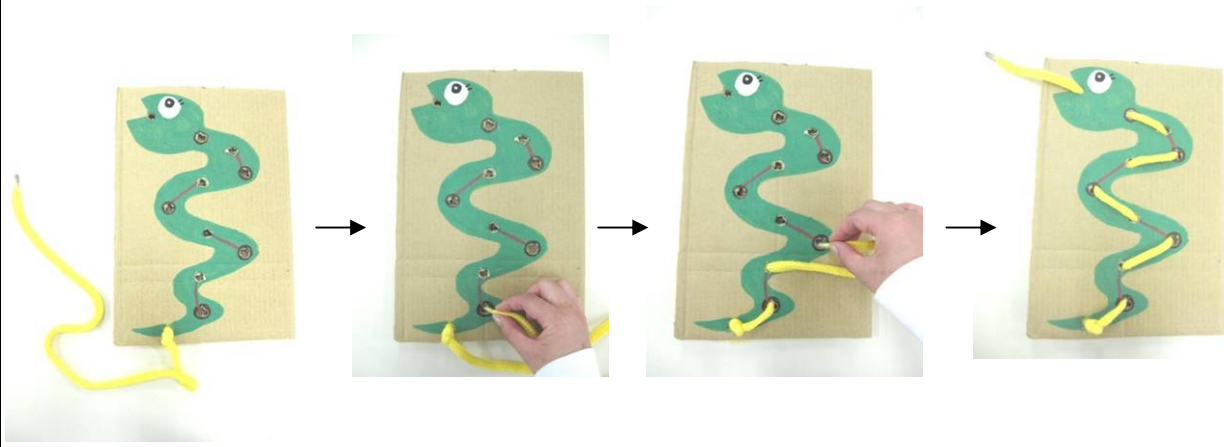


教材教具名	ひも通し練習板	教科（自立活動）	情報提供者（ ）
-------	---------	----------	----------

教材教具写真



教材教具の概略（ねらいと使い方） ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | ねらい | ・ しっかり穴を見て、ひもを通すことができる。 |
| 2 | 発達段階など | ・ 簡単な操作ができる段階。 |
| 3 | 使い方 | ・ ひもを順番に穴に通していく。最後まで通すとへびの口から舌がでたようなかたちになる。 |

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）

普段、作業の際になかなか手元を見ない児童に、きちんと手元を見て活動してほしいと思い、この教材を作成した。ただひもを通すだけだとおもしろみがないので、児童が興味を持ちやすいようにへびの絵を利用し、最後まで通すとひもがへびの舌になってでてくるような作りにした。

実際に児童が使用した際には、1 cm程度の穴をしっかりと見て、ひもを通すことができた。順番に通していくのには教師の指差しや言葉かけが必要であったが、最後まで通すとへびが完成するので「おわり」もわかりやすかった。